

2023仙台市議選 立候補予定者 こども子育て政策に関するアンケート

回答者名【 つじ 隆一 】 立候補予定選挙区【 宮城野区 】

問1. 仙台市では、保育所の空き定員等を活用した未就園児の定期的な預かりモデル事業を行っていますが、どのように評価していますか。

子育ての社会化、保育士の専門性を活かし、保育園の質の向上を図る視点からも、この事業を評価している。

問2. 仙台市発達相談支援センター（アーチル）が、受付から相談対応まで最大4ヶ月かかることに対して、どのようにお考えですか。

相談対応までの時間が長いという課題は、私も指摘してきました。私は会派としても中心部や東部に新たなアーチルの整備を求め、現状の改善と体制強化を図ることを求めてきた。

問3. 厚生労働省は、インクルージョンを推進していく上では、児童発達支援と幼稚園・保育所等との併行通園を推奨していくことが重要としていますが、どのようにお考えですか。

「仙台市幼児教育の指針」に基づいて、すべての子供の保育、教育の基盤づくりの観点からも併行通園について条件整備を整えて、取り組むべきである。

問4. 仙台市には、障害のある子どもを保育園に預けたくても預けられず、就労を諦めている人が一定数おられます。この現状についてどう思われますか。

障害を持った子供の保護者が就労を諦めている現状もあり、働く権利や子供の保育を受ける権利の観点からも改善が求められていると考える。

問5. 仙台市の医療的ケア児の保育所受入れ人数は100万人当たり4.6人で、政令指定都市20都市中17位です。この現状についてどう思われますか。

医療的ケア児の保育所受け入れについても、さらに推し進めるべきである。

問6. その他、コメントあればお願いいたします。



子ども達のために、日本を変える
Florence